大雨被災の事業者や個人
県内金融機関、特別融資

県内の金融機関は16日、先週から続く大雨で被災した事業者や個人向けの特別融資の実施や資金対応窓口の設置を発表した。

十六銀行は、最大1億円の事業者向けの特別融資枠を設定した。融資期間は10年以内（据え置き期間3年以内）。個人向けには、10万円以上300万円以内の無担保ローンを用意した。

大垣共立銀行は、事業者向けに融資期間7年以内（同1年以内）で最大1億円、個人向けは融資期間6カ月以上10年以内で、10万円以上300万円以内を融資する。

岐阜信用金庫は17日から受け付ける。個人向けに10万円以上500万円以内を融資する。事業者向けの運転資金は10年以内、設備資金は25年以内。

ＪＡ岐阜信連と県内七つのＪＡは、被災者を対象にした資金対応窓口をそれぞれ設置した。

無断複製・転載を禁じます